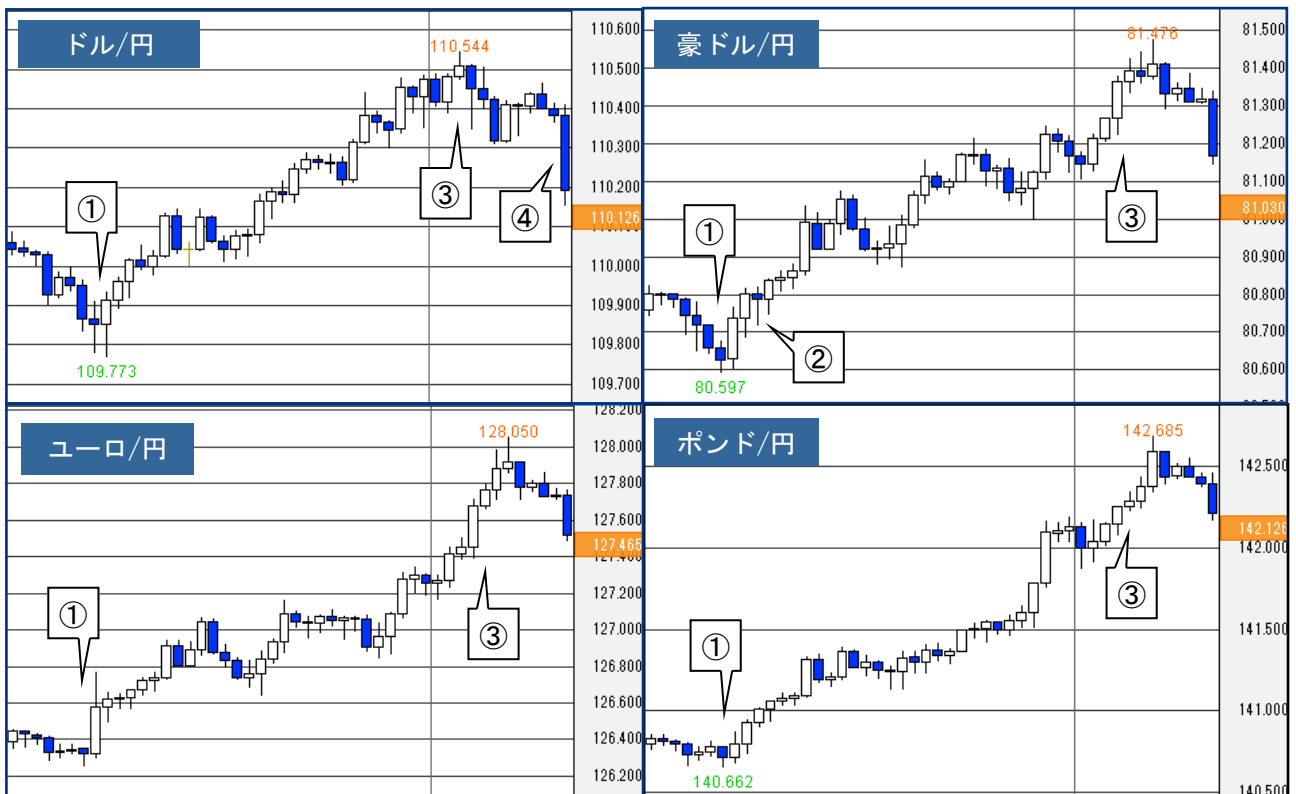


8月22日(水曜日)
ドル/円・豪ドル/円
ユーロ/円・ポンド/円

ドル/円、安値から反発も上値が重い

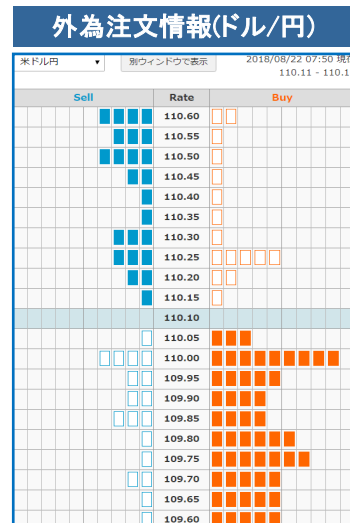
21日(火)の為替相場



期間 21日(火)午前6時10分~22日(水)午前5時55分 ※チャートは30分足(日本時間表示) 出所:外為どっとコム

①	前日のNY市場終盤にトランプ米大統領が連邦準備制度理事会(FRB)の利上げを批判した事からドル売りの流れが継続。ドル/円は、6月27日以来の安値となる109.773円まで下落した。ただ、110円割れでは押し目買いが入り、売り一巡後は反発。上海株が堅調に始まった事も相まって、クロス円の上昇とともに110円台を回復した。
②	豪中銀(RBA)が7日に開催した金融政策理事会の議事録を公表。「保護貿易主義台頭の直接的な影響は小さいと考えられるものの、投資や信頼感へのリスクは増した」との認識を示した一方、「家計所得の増加は最低賃金引き上げや今後予想される減税、労働市場の引き締めりと相まって消費をめぐる不透明感を一部取り除くことになった」とした。また、「短期的には政策調整に向けた強力な根拠はない」とした上で「失業率低下とインフレ加速の進展は漸進的である公算が大きい、金利の次の動きは引き下げよりも引き上げとなりそうだ」との見解を改めて示した。
③	S&P500がザラ場の史上最高値を更新するなど、米国株が堅調に推移。原油高も相まってリスクオンの流れが強まると、ドル/円やクロス円は続伸した。
④	トランプ米大統領の元個人弁護士、マイケル・コーエン氏が選挙資金を巡る違反行為や銀行詐欺、脱税の罪を認め、ニューヨークの連邦検察当局と司法取引で合意。コーエン氏が「ある候補者の指示で選挙法に違反した」と述べてトランプ大統領の関与を示唆するとドルが売りが強まり、ドル/円は反落した。

21日(火)の株・債券・商品市場				
日経平均	豪ASX	上海総合	英FT	独DAX
22219.73 △20.73	6284.378 ▼60.616	2733.826 △35.360	7565.70 ▼25.56	12384.49 △53.19
NYダウ	日10年債	豪10年債	英10年債	独10年債
25822.29 △63.60	0.0860% ▼0.0180	2.535% △0.008	1.267% △0.043	0.331% △0.028
米2年債	米10年債	NY原油	NY金	
2.5954% △0.0103	2.8298% △0.0108	67.35 △0.92	1200.00 △5.40	



本日の見通し

予想レンジ	ドル/円	ユーロ/円	豪ドル/円	ポンド/円
	109.400-110.600	126.700-128.200	80.500-81.500	141.300-142.900

【ドル/円】

昨日のドル/円は、朝方に109.70円台まで下落して約2カ月ぶりの安値を更新。その後、110.50円台まで反発する場面もあったが上値は重く、NY市場終盤にはトランプ米大統領の元顧問弁護士による有罪答弁を受けて110.10円台へと押し戻された。

テクニカル面から見ると、109.80円台の200日移動平均線付近が下値を支えた一方、110.50円前後の日足一目均衡表の雲下限が上値を抑えた格好で、足元の110.10円前後は短期的には中立水準と言える。

本日は米連邦公開市場委員会(FOMC)議事録と米中次官級通商協議に市場の関心が向かう事になるだろう。これらのイベントが、上値抵抗か下値支持のどちらかをブレイクするきっかけとなるか注目される。

執筆者: 神田

本日の注目イベント ※注目度が高い順に「◎」「○」「無印」で表示 日本時間での表示

日付	時間	注目度	経済指標、イベント等	前回発表	市場予想
8/22(水)	10:10		(日) 日銀国債買入れオペ(5-10年、10-25年、25年超)	—	—
	23:00		(米) 7月中古住宅販売件数	538万件	540万件
	23:30		(米) EIA週間原油在庫統計	—	—
	27:00	◎	(米) FOMC議事録(7月31・1日分)	—	—
	—	◎	米中次官級通商協議(～23日)	—	—

※発表時刻は予告なく変更される場合があります。また、予定一覧は信頼性の高いと思われる情報を元にまとめておりますが、内容の正確性を保証するものではありませんので事前にご留意くださいますようお願いいたします。

本レポートは、投資判断の参考となる情報の提供を目的としたものであり、投資勧誘を目的として提供するものではありません。投資方針や時期選択等の最終決定はご自身で判断されますようお願いいたします。また、本レポートに記載された意見や予測等は、今後予告なしに変更されることがございます。なお、本レポートにより利用者の皆様に生じたいかなる損害についても、株式会社外為どっとコム総合研究所ならびに株式会社外為どっとコムは一切の責任を負いかねますことをご了承願います。

Copyright©2018Gaitame.com Research Institute Ltd. All Rights Reserved. www.gaitamesk.com